

令和3年度第2回愛南町入札監視委員会 審議概要

【補足事項】

令和3年度第2回愛南町入札監視委員会について、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため書面形式にて実施した。

| | | |
|----------------------|---|---|
| 書面審議完了日 | 令和4年3月2日（水） | |
| 出席委員氏名 | 委員長 木下 尚樹（愛媛大学大学院理工学研究科准教授） 委員 増田 裕（税理士） 委員 青木 千之（元愛南町監査委員） 委員 山下 道和（元愛媛県建築住宅課長） | |
| 審議対象期間 | 令和3年7月1日～令和3年11月30日 | |
| 抽出案件 | 総件数 16 件 | （備考） 抽出の考え方 無作為に案件を抽出。（山下委員が案件を抽出。） |
| 一般競争入札 | 16 件 | |
| 指名競争入札 | 0 件 | |
| 随意契約 | 0 件 | |
| 委員からの意見・質問、それに対する回答等 | 質問・意見 | 回 答 |
| | 別紙のとおり | 別紙のとおり |
| 委員会による意見の具申又は勧告の内容 | なし | |

別紙

| 意見・質問 | 回 答 |
|---|---|
| <p>議題 1 平成 29～令和 3 年（1～12 月末時点） 愛南町入札契約状況について</p> <p>・建築工事の落札率が他の工事と比べて低い理由は何か。</p> <p>議題 2 抽出事業の審議について</p> <p>【一般競争入札】 ◇R2 魚神山漁港海岸保全施設整備工事（分割の 2）ほか 13 件</p> <p>・一般競争入札において応札が 1 者である理由は何にか？</p> <p>◇ゆらり内海 2 階系統空調機器更新工事</p> <p>・入札が無効となっている業者の無効理由は何にか？</p> <p>◇御荘文化センター空調設備改修工事</p> | <p>・建築工事の発注件数は、他の工事と比べて少なく、5 年平均の発注率は、土木工事が約 58% に対して、建築工事約 6%程度である。このことから、競争が働き、落札率が低い傾向にあるのではないかと推測される。</p> <p>・入札参加業者が少ない状況については、対象となっている業者の手持ち工事や技術者の数、官公庁が公開している一年間の発注見通し等考慮した結果であると考えられる。</p> <p>また、土木工事において、1 者応札が多く発生している原因については、今年度は比較的規模の大きい工事発注がつづいたことで、業者の手持ち工事が増加し、他工事に対する受注意欲が低下したことが推測される。</p> <p>・応札が無効となった理由については、提出された必要書類の内容が、別工事案件の内容であったことから、誤字、脱字等により意思表示が不明瞭であるとして、入札を無効とした。</p> |

・入札金額について各者開きが大きいのはなぜか？

議題3 その他

・特になし

・応札金額の差については、手持ち工事量や、今後の受注計画、下請等含めた工事費を各業者が考慮した結果であると想定される。また、低入札で応札した業者からは、当該価格で応札できた理由として長年取引をしている業者の協力が得られることでコストを抑えた施工が可能であると聞き取りしている。